

【収支の明細書の記載方法】

収支の明細書は、猶予を受けようとする金額が100万円を超える場合に、「徴収猶予申請書」又は「換価の猶予申請書」に添付して提出する必要があります。

収 支 の 明 細 書

令和 3 年 3 月 1

1 住所・氏名等

住所 所在地	福岡市〇〇区〇〇丁目〇-〇	氏名 名称	株式会社〇〇〇〇〇〇 代表取締役 甲野一郎
-----------	---------------	----------	--------------------------

2 直前1年間における各月の収入及び支出の状況

年月	① 総収入金額	② 総支出金額	③ 差額(①-②)	備 考
2 年 3 月	5,200,000 円	4,405,000 円	795,000 円	
2 年 4 月	5,050,000 円	4,152,000 円	898,000 円	
2 年 5 月	4,900,000 円	4,100,000 円	800,000 円	
2 年 6 月	5,400,000 円	4,275,000 円	1,125,000 円	事業用車両の売却代金として30万円の臨時的な収入があったため。
2 年 7 月	5,100,000 円	4,170,000 円	930,000 円	
2 年 8 月	4,900,000 円	4,295,000 円	605,000 円	
2 年 9 月	4,700,000 円	4,030,000 円	670,000 円	
2 年 10 月	4,400,000 円	6,420,000 円	▲ 2,020,000 円	製造用機械の故障による修繕費として300万円の臨時的な支出があったため。
2 年 11 月	3,900,000 円	3,190,000 円	710,000 円	工場施設内の電気設備の観点検費用として20万円の臨時的な支出があったため。
2 年 12 月	4,950,000 円	4,120,000 円	830,000 円	
3 年 1 月	4,250,000 円	3,873,000 円	377,000 円	事業用車両3台分の車検費用として35万円の臨時的な支出があったため。
3 年 2 月	4,850,000 円	4,270,000 円	580,000 円	

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

区 分	見込金額	区 分	見込金額		
収 入	売上	4,800,000 円	支 出	仕入	1,500,000 円
		円		給与	850,000 円
		円		役員給与	650,000 円
		円		借入金返済	450,000 円
		円		社会保険料等(健康保険、厚生年金)	202,000 円
		円		諸経費	348,000 円
		円			円
		円		生活費(扶養親族)	円
① 収 入 合 計	4,800,000 円	② 支 出 合 計	4,000,000 円		
③ 納付可能基準額(①-②)(A)	800,000 円	※(A)は、裏面7 ①「納付可能基準額」欄へ転記			

【備考】

4 今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額

	内 容	年 月	金 額
臨 時 収 入	Dエレクトロニクス株式会社への貸付金の回収	令和 3 年 9 月	200,000 円
		令和 年 月	円
		令和 年 月	円
		令和 年 月	円
		令和 年 月	円
臨 時 支 出	電子部品用組み立て機械の老朽化による新規購入費用	令和 3 年 3 月	450,000 円
	工場施設内の電気設備の定期点検費用	令和 3 年 11 月	200,000 円
		令和 年 月	円
		令和 年 月	円
		令和 年 月	円

申請書を提出する日の直前1年間における各月ごとの「①総収入金額」、「②総支出金額」及び「③差額(①-②)」を記載してください。
また、「③差額(①-②)」欄の金額がマイナスのときは、金額の前に「▲」を付けます。
なお、臨時収入や支出があった月については、「備考」欄にその理由を記載してください。

猶予期間中における月単位の平均的な収入及び支出の見込金額を税込金額で記載してください。

【臨時収入】欄
資産の売却、新規借入や貸付金の回収等による臨時的な収入が見込まれる場合は記載してください。
【臨時支出】欄
事業継続のためにやむを得ない設備の購入等による臨時的な支出が見込まれる場合は記載してください。
※「7 分割納付年月日及び分割納付金額」の「③臨時的入出金額」欄に転記してください。

5 今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税及び地方税等 (B) ※(B)は、下記7⑤「納付額」欄へ転記

年 月	税 目	金 額	年 月	税 目	金 額
令和3年4月	固定資産税	50,000 円	令和3年11月	消費税及び地方消費税 (中間分)	1,740,000 円
令和3年5月	消費税及び地方消費税 (確定分)	174,000 円	令和3年12月	固定資産税	50,000 円
令和3年7月	源泉所得税	120,000 円	令和4年1月	源泉所得税	120,000 円
令和3年7月	固定資産税	50,000 円	令和4年2月	固定資産税	50,000 円

6 家族(役員)の状況

続柄 (役職)	氏 名	生 年 月 日	取 入・報 酬 (月 額) (専 従 者 給 与 を 含 む)	職 業・所 有 財 産 等
代表者	甲野 一郎	昭和××年 11 月 15 日	350,000 円	
取締役	乙田 次郎	昭和××年 8 月 26 日	300,000 円	
			円	
			円	

「3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額 (月額)」の③の金額を転記してください。

7 分割納付年月日及び分割納付金額

納付年月日 (C)	①納付可能基準額	②季節変動等に伴う増減額	③臨時的入出金額	市税等		⑥分割納付金額(D) (①+②+③-④-⑤)
				④積立額	⑤納付額	
令和3年3月30日	800,000 円	200,000 円	▲ 450,000 円	300,000 円	50,000 円	200,000 円
令和3年4月30日	800,000 円	円	円	300,000 円	120,000 円	380,000 円
令和3年5月31日	800,000 円	円	円	300,000 円	円	500,000 円
令和3年6月30日	800,000 円	200,000 円	円	300,000 円	50,000 円	650,000 円
令和3年7月31日	800,000 円	円	円	300,000 円	円	500,000 円
令和3年8月31日	800,000 円	▲ 200,000 円	円	300,000 円 ▲ 1,800,000 円	1,740,000 円	360,000 円
令和3年9月30日	800,000 円	▲ 150,000 円	200,000 円	100,000 円	円	750,000 円
令和3年10月31日	800,000 円	▲ 300,000 円	円	円	170,000 円	330,000 円
令和3年11月30日	800,000 円	▲ 250,000 円	▲ 200,000 円	円	円	350,000 円
令和3年12月31日	800,000 円	円	円	100,000 円	50,000 円	650,000 円
令和4年1月31日	円	円	円	円	円	650,000+延滞金 円
令和 年 月 日	円	円	円	円	円	0 円

※③欄は、上記4「今後1年以内における臨時的な収入及び支出の見込金額」欄を基に、納付年月における臨時的入出金額の合計額を記載

※(C)及び(D)は、申請書⑤「納付計画」欄へ転記

今後1年以内に納付すべきことが見込まれる、国税・地方税・社会保険料等について、納付すべきこととなる年月、科目及び金額を記載してください。
※月ごとに納付する源泉所得税や社会保険料などは「3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額 (月額)」欄の「支出」欄に記載します。
※「7 分割納付年月日及び分割納付金額」の「国税等_⑤納付額」欄

【法人の場合】
全ての役員について、役職・氏名・生年月日・月の報酬額及び所有財産等を記載してください。
※報酬額は、源泉徴収する所得税等を控除する前の金額を記載してください。
【個人の場合】
生計を一にする親族について、続柄・氏名・生年月日・収入金額・職業及び所有財産等を記載してください。